



**日** 本自動車会議所は3月7日、東京・港区の日本自動車会館「くるまプラザ」会議室で、全国の自動車会議所職員を対象とした「平成25年度全国自動車会議所永年勤続者表彰式」を行った。同表彰式は、全国の自動車会議所に勤務する職員で、推薦のあった永年勤続者（原則として勤続20年以上）を対象にしており、今年度で19回目を迎えた。今回は全国6会議所から合計7名の推薦があり、同日の表彰式には7名全員が出席した。

表彰式では、小枝至会長が表彰状を授与。続いて同じく小枝会長が祝辞として「(受章者の皆様は)20年以上にわたり、自動車会議所と自動車業界のために尽力された方々です。これまでのご労苦に心より敬意を表します」との感謝の意を述べるとともに、「交通事故の死者ゼロ、究極的には事故そのものをゼロにしたいと思い、『後部座席のシートベルト着用推進』や『飲酒運転根絶』、『高齢者の交通安全啓発活動』など、会議所もいろいろな場面で啓発活動をしております。皆様も、自動車業界の一員としてよろしく願いいたします」と挨拶した。

引き続き、受章者を代表して近藤雪江さん(愛知県自動車会議所)が、「このたびは永年勤続表彰を賜り、誠にありがとうございます。私の勤務しております事務所は、織田信長が築城しました小牧山城が見下ろす、愛知県尾張北部の小牧市にあります。2年前には国の検査登録事務所の建て替えに伴い、当会議所の事務所も隣接地に新築され、明るく、ゆとりのある開放的な事務所となりました。登録車と軽自動車の手続きも1カ所で可能となり、お客様の利便性の向上にも寄与しております。歴史的にも、自然にも恵まれた環境の中で勤務させていただき、早25年が過ぎました。日々の多忙な業務の中でも、



小枝会長(前列左から5人目)を囲んで記念撮影

職場を明るく、楽しくしようと常に心がけて勤務してまいりました。これも、関係団体の皆様や理解ある先輩方のご指導と、良き同僚、後輩の協力があったからこそであり、それが本日の受章につながったものと、心より感謝いたしております。『尾張小牧』、『一宮』ナンバーに加え、本年秋頃には『春日井』もご当地ナンバーとして導入される予定です。業務量の増加も予想されますが、初心を忘れることなく業務に邁進していきたいと思っております」と、これまでを振り返りながらお礼の言葉を述べた。

このあと、来賓として参加した各会議所代表者も交えて記念撮影を行った。また、表彰式終了後、東京湾をクルージングしながら懇親会を開催、なごやかな懇親の和が広がった。

◇平成25年度全国自動車会議所永年勤続表彰受章者の皆さんは次の通り(順不同)。

- ・山本 阿野子さん(青森県自動車団体連合会)
- ・鍛冶屋敷 清公さん(岩手県自動車会議所)
- ・笠井 久美子さん(福島県自動車会議所)
- ・近藤 雪江さん(愛知県自動車会議所)
- ・伊藤 君代さん(愛知県自動車会議所)
- ・澤崎 昌子さん(三重県自動車会議所)
- ・笠間 玲子さん(石川県自動車会議所)



小枝会長から挨拶



愛知県自動車会議所の近藤雪江さんから謝辞



懇親会場のクルーズ船「シンフォニー」前で記念撮影



東京湾をクルージングしながら和やかに懇談

## 日本自動車会館開設10周年記念企画

### 日本自動車会館フォーラム 「ハイブリッドカー工作教室」

#### 御成門小学校の児童を招待し開催

日本自動車会館運営委員会（委員長＝名尾良泰日本自動車工業会副会長・専務理事、事務局＝日本自動車会議所）は4月17日、日本自動車会館「くるまプラザ」会議室で日本自動車会館フォーラム「ハイブリッドカー工作教室」を開催する。今回のフォーラムは、同会館開設10周年の記念事業として企画され、近隣の御成門小学校の5年生約50人を招待して行われる。子どもたちにハイブリッドカーの模型を実際に作ってもらうことで、環境に優しいハイブリッド自動車に対する知識を深めながら、クルマの魅力やモノづくりの面白さを体験してもらうことにしている。

ハイブリッドカー工作教室は昨年2月、自動車に関する情報発信の場である「くるまプラザ」の活性化を図る狙いで、当会議所が“トライアル”として実施した。招待した御成門小学校の子どもたちや学校関係者に好評だったこともあり、今回は会館開設10周年の記念事業として企画。工作キットはパナソニック㈱より提供いただくことになっており、同社の協力の下、開催される。

同社では、「世界中で子どもたちの夢や未来の可能性を応援する」として「次世代育成支援活動」に取り組んでいる。特に小中学生を対象にした環境教育の推進に力を入れており、その一環として、ハイブリッド工作教室などの「キッズスクール」を実施している。同工作教室は、昨年東京モーターショーでも開催されている。

「日本自動車会館フォーラム」は会館開設1周年を記念して行われたシンポジウムに端を発し、以来、毎年春に開催されている。2011年は東日本大震災に見舞われ開催できなかったため、今回の開催で9回目を数える。